

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)				
事務事業名	保健指導及び医師対策経費	事業番号	86		
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-6 高齢者介護の充実
	施策目標	人と人が支え合い高齢者が安心して暮らせるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民ほか
	対象者の今後の予想	増加
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市内で医師として勤務または開業しようとする医学生・研修生及び市内医療機関等に就業しようとする医療従事者及び介護従事者に対し、修学資金の貸付を行う。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	将来にわたる医師及び医療従事者、介護従事者を確保し、医療体制等の充実を図るため	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 貸付件数(医師、医療従事者)H26実績	36件	43件	40件	44件	44件	43件	40件	40件
2 貸付件数(介護従事者)	-	0件	0件	0件	0件	2件	2件	2件
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
内訳	国庫支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源							
人員(人工)								
職員人件費	(=人員(人工)×	7,693 千円)						
総事業費(=事業費+職員人件費)								
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)								
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

※再掲(事業費は1-2で計上)

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成28年4月より、介護従事者の貸付け制度を開始した。 平成31年4月より、分割償還及び償還猶予(2年間)が可能となった。 令和2年4月より、助産師、保健師の貸付金を6万円から10万円に増額
今後の動向・市民ニーズなど	資格取得後、市内医療機関等で貸付期間以上勤務することにより、貸付償還の免除規定があることから、保護者の経済的な負担軽減を図れるとともに、意欲ある学生の資格取得を応援できる。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 毎年、一定数の貸付者があり、毎年度の卒業生の7～8割が市内医療機関へ勤務している。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 地域医療全体の医療従事者等不足の解消を目的としているため
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 市内で就職できる医療機関等が限られていることから、卒業後に希望する就職先がない職種も今後出てくるのが予想される。できるだけ意欲のある学生の資格取得を応援出来るよう柔軟に対応していきたい。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 将来にわたる地域医療全体の医療従事者不足の解消を図ることを目的としており、できるだけ意欲のある学生の資格取得を応援出来るよう柔軟に対応していきたい。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 将来にわたる地域医療全体の医療従事者不足の解消を図ることを目的としており、できるだけ意欲のある学生の資格取得を応援出来るよう柔軟に対応していきたい。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 将来にわたる地域医療全体の医療従事者不足の解消を図ることを目的としており、できるだけ意欲のある学生の資格取得を応援出来るよう柔軟に対応していきたい。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	介護福祉課(介護保険担当)				
事務事業名	人材確保対策事業	事業番号	12708		
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-6 高齢者介護の充実
	施策目標	人と人が支え合い高齢者が安心して暮らせるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	介護職員初任者研修及び実務者研修終了後、根室市内の介護保険サービス事業所に一定期間就業した者。
	対象者の今後の予想	増加
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	介護職員初任者研修及び介護職員実務者研修に係る費用を助成する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	安定した介護サービスを提供するため、資格のある介護人材を育成及び確保することにより、高齢者が安心して暮らせる環境や体制整備の充実を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H29)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 資格取得費用助成件数	-	-	-	1件	0件	11件	10件	10件
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					R2予算	R2決算	R3予算	
					900	985	900	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他				900	900	900	
	一般財源					85		
人員(人工)					0.08	0.08	0.08	
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)					614	614	614	
総事業費(=事業費+職員人件費)					1,514	1,599	1,514	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					1,514	644		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	令和2年4月1日より、「既に介護保険サービス事業所で就労している介護職員」を助成金の交付対象者に拡大しました。
今後の動向・市民ニーズなど	介護人材のニーズは高まっており、今後ますます増えていくものと予想される。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	初任者研修を取得することで、就職に有利になることはもちろん、利用者さんの身体に触れて食事・入浴・排せつなどの日常生活を支援する「身体介護」が可能となり、入所・通所系の事業所だけでなく、ヘルパー不足が常態化している訪問介護事業所で働くことも可能となる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 介護従事者確保のための受講料費用の助成であるため、市が実施すべきものである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 対象者要件の見直し。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 研修講座受講料は実施主体が定めているため。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現時点では、他に統合できる事業(介護以外)はないと考える。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 多くの人に研修を受けていただくためにも、受益者の負担は考えていない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月